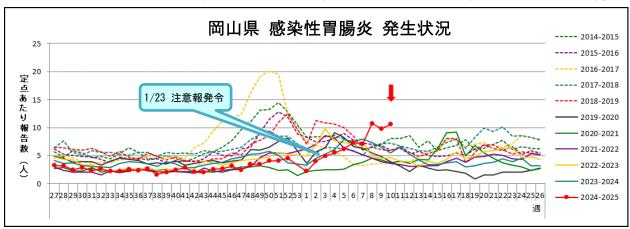
### **感染性胃腸炎週報 2025 年 第 10 週** (3月3日 ~ 3月9日)

【お知らせ】2025 年第 11 週(3/10~3/16)の感染性胃腸炎週報は、2025 年 3 月 24 日(月)にホームページ へ掲載いたします。

## 岡山県は『食中毒(ノロウイルス)注意報』発令中です

岡山県の流行状況

○感染性胃腸炎は、県全体で 569 名 (定点あたり 10.54 人) の報告がありました (54 定点医療機関報告)。

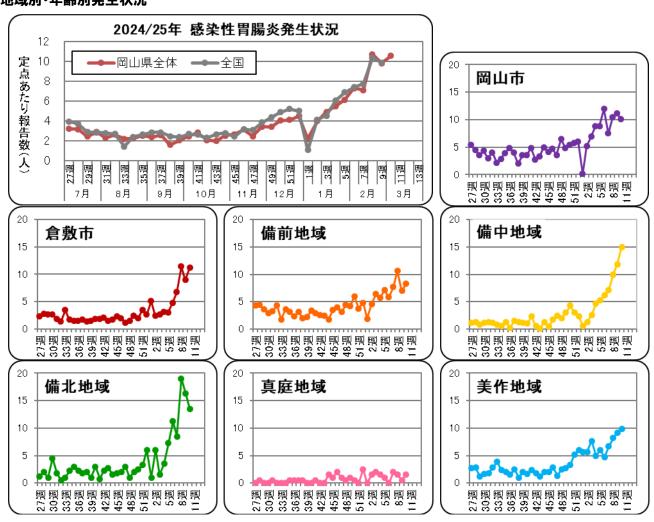


※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週~翌年26週でグラフを作成しています。

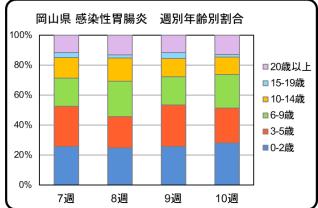
感染性胃腸炎は、県全体で 569 名の報告があり、前週とほぼ同数でした(定点あたり 9.80 → 10.54 人)。 冬から春にかけての感染性胃腸炎の原因は、ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスによるものが多いと 言われています。手洗いの徹底、食品の十分な加熱、おう吐物・下痢便の適切な処理など、感染予防と拡大防止 に努めましょう。特に乳幼児や高齢者は、おう吐や下痢による脱水症状を起こすこともありますので、体調の変

化に注意し、早めに医療機関を受診しましょう。

#### ◆地域別·年齢別発生状況



## 感染性胃腸炎 年齡別割合 (第10週) 15-19歳 12.8% 10-14歳 11.6% 6-9歳 22.5% 3-5歳 23.2%



#### 岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2025 年 10 週



レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がるまでレベル3が 継続されます。

小児科定点(54 定点医療機関)からの報告によると、2025年第10週の年齢別割合では、0-2歳28.1%、3-5歳23.2%、6-9歳22.5%の順に多く報告されています。

# ◆◆ ノロウイルスによる感染性胃腸炎に 気をつけましょう ◆◆

## く予 防 方 法>

1. 最も大切なことは、手を洗うことです。 排便後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

2. 処理をする人自身が感染しないように気をつけましょう。

おう吐物や下痢便にはウイルスが大量に含まれています。これらを処理するときは、 使い捨ての上着や、マスク、手袋を着用し、ペーパータオルなどで静かに拭き取りましょう。 拭き取った後は、次亜塩素酸ナトリウム(\*\*家庭用塩素系漂白剤でも代用可)で浸すように床を 拭き取り、その後水拭きをしましょう。また、処理をした後はしっかりと流水で手を洗いましょう。

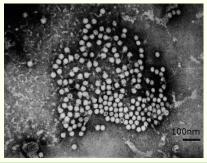
- 3. おう吐物や下痢便で汚れた衣類は、85℃で1分間以上の熱水処理または次亜塩素酸ナトリウム(\*家庭用塩素系漂白剤でも代用可)での消毒が有効です。 おう吐物や下痢便で汚れた衣類は、ウイルスが飛び散らないように汚物を除去し、熱水処理または次亜塩素酸ナトリウムで消毒をしましょう。
- **4. 食品は、中心部まで十分に加熱しましょう。**(中心部を 85~90℃で 90 秒間以上) 二枚貝の生食を控えましょう。中心部までしっかり加熱すれば安心です。

※塩素系漂白剤を使用する際には、「使用上の注意」を確認しましょう。 また、アルコールの効果は低いとされています。



- ◆ ロタウイルスにも気をつけましょう ◆
- ●ロタウイルス(厚生労働省)

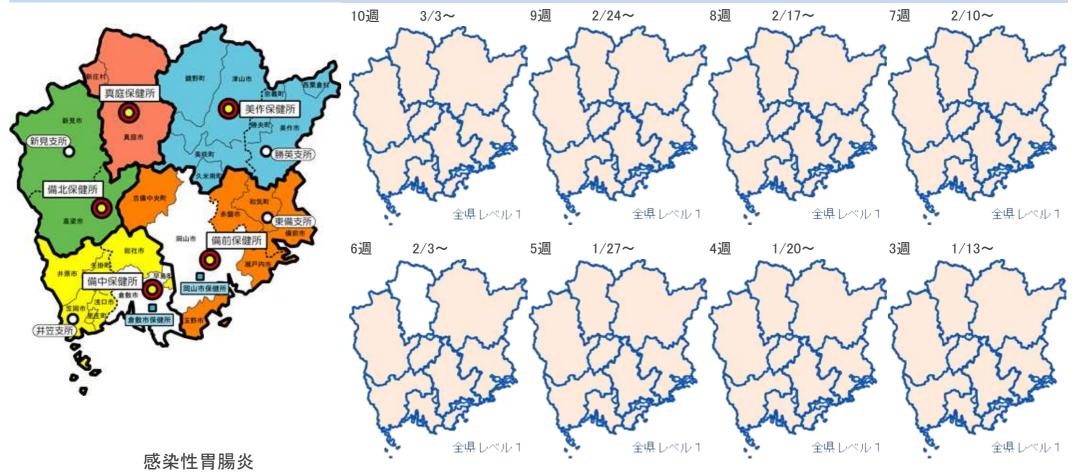
ノロウイルスの電子顕微鏡写真 岡山県環境保健センターウイルス科 撮影







# 岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2025年 10週



レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がるまでレベル3が継続されます。